



高畠議員

問

- 1、全国お茶まつりの推進について
- 2、防霜ファン補助制度創設について

が、現状の町の体制で万全だと考へてゐるのか伺います。

質問 第60回全国お茶まつり静岡大会が、11月10日、11日の2日間川根

が、現状の町の体制で万
全だと考へてゐるのか伺
います。

く、年間を通じて「川
地域・川根茶」の特徴
もつたイベント等を企

根を画す。体制の整備を検討してまいりたいと思っております。出品者の支援に関し

資するためにも、防霜
ファン更新に関する補助
金制度を設けるお考えが
出るのかという問題、そ
うしたことを考えなが
ら、地域として今後どの

本町を会場に開催されま
す。品評会上位入賞はも
ちろんのこと、川根本町
の名を全国に発信してい
くためにも、お茶まつり
を成功させなければなり
ません。この60回の大会
の歴史は、数多くの先代
が築き上げてくださった
「川根本茶」の歴史でもあ
ります。「川根本茶プラン
ド」を決して失うことな
に向か、農協を始めとす
町長 60年の歴史にお
いて初めて、中山間地域
であり静岡県の「山のお
茶」の産地を代表する当
町で開催される「全国お
茶まつり静岡大会」は、
川根本町においても、大
会行事の一つである全国
品評会に向け、上位入賞
はもとより、上位独占に
よる11回目の産地賞獲得
し、「川根本茶ブランド」
ひいては「川根本町」
名を全国に発信してい
とともに、開催町と
て、品評会への出品者
だけでなく、多くの町民
団体が得るものが多い
会となるよう、当町の
要事業の一つとして位
づけ、関連団体と協力
して大会の成功に向け取
組んでいきたいと考え

ては、基本的には従前どおり、指導機関である農協、県、農林事務所と一体となつた栽培・製造支援を行うとともに、町菴振興協議会による出品奨励金の支給、被覆資材の貸与を行うこととしております。詳細については今後、関係機関と協議を続けていきたいと思つております。

ないか、お尋ねをいたします。

町長 町内に設置されていいる防霜ファンの大部分が設置後20年以上経過しております、その99%以上が昭和62年以前に設置されたものであります。町としてもこのような状況を十分認識した上で、これからからの防霜ファンを計画的に更新していくこととしておりますので、地域の茶業行政の中でのお役を果すために、農家の方々だけで防霜ファンの更新がまとまつてできるか、それも大変厳しく状況であることも把握してまいります。

く後世に伝えていくことが、私たちに課せられた責務だからです。「全国お茶まつり静岡大会」をる指導機関のもと、出品者の方々が茶園管理に御尽力いただいているところです。また、議員の取り組みを通じて、地域の方々が地域資源をかす、そうした仕組み

質問 防霜ファンの大部
分が設置から20年余りを
経過し、耐用年数もとう
に経過し、機械の老朽化
を生じ

が、今後の茶業の経営の安定化につながると考えております。更新のためにはどのような対策が必要です。

成功させるためには、早急な町の体制づくりを行い、大井川農協とより一層の連携を進め、出品者の皆さんへの支援を万全にしていくことが極めて重要なことと考えます

員御指摘のとおり「産地から直接消費地・消費者に情報発信、交流を促進する大きなチャンス」としての全国お茶まつりとしていきたいと考えてまいります。それから、体制の件でありますけれど、すべく、2日間のお茶まつり開催期間だけでないかんじであります。在川根本町は、この全員御指摘のとおり、「産地から直接消費地・消費者の成果を実感する大会にしていきたい」と考えております。それから、お茶まつりの関連事業として重要なことと考

そに現いの国を期にきています。当町で茶業經營を行つていく上で、防霜施設は欠かすことができない施設であります。現状では修理をしながら防霜施設維持に努

答

- 1、支援体制を確立し
取り組む
- 2、更新の計画に則つて

答

- 1、支援体制を確立し
取り組む
- 2、更新の計画に則つて

資するためにも、防霜ファン更新に関する補助金制度を設けるお考えがないか、お尋ねをいたします。

町長 町内に設置されていいる防霜ファンの大部分が設置後20年以上経過しており、その99%以上が昭和62年以前に設置されたものであります。町としてもこのような状況を十分認識した上で、これから防霜ファンを計画的に更新していくことが、今後の茶業の経営の安定化につながると考えております。更新のためにはどのような対策が必要です。

出るのかという問題、そうしたことを考えながら、地域として今後どのように防霜ファンを管理していくのか、具体的な計画を明示した上で、それに対して行政が支援できることを検討していきたいと考えています。現在の茶業行政の中での茶業行政の方々だけで防霜ファンの更新がまとまつてしまふか、それも大変厳しい状況であることも把握しておりますので、地域の方々と今後の対応を協議しながら更新の計画を作つていただきたいと考えます。

初め、4つの大きなプロジェクトを抱えております。このお茶に関しては4月から事業がスタートするという特殊性もありますので、早急に事務局

めていますが、プロツク
単位でのファン本体の取
りかえが必要な場所も出
てきております。

そこで、当町特産物振
興と経営の安定、向上に
の再整備に再び補助金が
補助金で整備された施設